

プログラムに応募した理由：

スタンフォード生としての生活が送れると聞き、とても魅力的だと思った。
海外に行ったことがなかったので、プログラムとして比較的安全が守られた中で海外経験をしてみたかった。
コロナ中にとあるプログラムでご一緒したスタンフォード生の松本杏奈さんにお会いしてみたかった。

プログラムの良かった点：

勉強・企業ツアーと遊びがバランスよくプログラムに含まれていて、とても充実した日々を過ごせた。キャンパスは開放的でとても安全で、とくに体調を崩すこともなく気持ちよく過ごせた。スタンフォード生、日本の学生、企業の方とたくさんのつながりを作ることができた。私にとっては人生が変わるような経験で、留学や、就職という形でアメリカでまた生活したいという目標ができた。

プログラム基本情報

食事について

ほとんどキャンパスの中で食事をした。どのダイニングホールでも使えるミールカードで不自由なく食事でき、基本的に美味しかった。すべてビュッフェ形式。たまにキャンパスの外に食べに行くこともある(ハンバーガー、アサイー)。キャンパスの外はクレジット払いがほとんど。

プログラムの問題点:

保険の加入や海外への送金、携帯のSIMカード、Wi-Fi等の情報が少なく、私のような海外に慣れていない人は少し困惑したと思う。たまに部屋に入れないことがある。

派遣体制について

特に問題はなかった。プログラム内容について質問があればIIR側よりも現地の学生に聞くとよい。

かかった費用

航空費:17万円 ZIPAIRおすすめ！

雑費:60ドル

お土産:スタンフォードグッズ70ドル、お菓子100ドル弱

2月 7日(金) 1Day

時間	コンテンツ
17:00-21:30	Welcome party



私は前泊をしたので前日から寮に泊まっていたが、多くの参加者は飛行機の到着順に会場に集まつた。料理を片手に日本の参加者、スタンフォード生とはじめましての挨拶をした。その後、全員に向けてアナウンスがあり、アカデミックチームで顔合わせをした。

2月 8日(土) 2Day

時間	コンテンツ
	Field trip to San Francisco



具体的なプログラム内容やエピソード、感想など

電車でサンフランシスコまで行き、グループに分かれて観光した。ゴールデンゲートブリッジやチャイナタウン、リトルイタリーなどに行った。

2月 9日(月) 3Day

時間	コンテンツ
12:00～ 17:00	キャンパスツアー
17:00～ 21:00	Super Bowl watch party

具体的なプログラム内容やエピソード、感想など



スタンフォードの名所を全員で巡り、そのあとグループに分かれて行きたいエリアに行った。私はエンジニアリング系の建物を巡った。他のグループは SJEC 中その後に行けるところも多かった中、私のグループは行ける機会も少ないためオススメ。最初の Google ドライブが見れた。
スーパー ボールは初めてみた。アメフトのルールに詳しい人の隣で見ると楽しい。

2月 10日) 4Day

時間	コンテンツ
9:30-15:00	Google tour
-16:30	Academic mtg
-21:00	Trader Joe's pizza making



具体的なプログラム内容やエピソード、感想など

私はソフトウェアエンジニアに興味があったので、キャリアについて疑問、お話を聞けたのがとても勉強になった。関わってくださった社員さんはほとんど日本語の話せる方だった。オフィスの中に入れたのは今年で初だそう。オフィスの中で立ち入れる場所はかなり限られており、お話しと一緒にご飯を食べた。連絡先などを聞いても快く対応してくださった。

キャンパスの外に出れる機会はあまり多くないので、Trader Joe's ではお土産のお菓子を買っておくのがおすすめ。

2月 11日(水) 5Day

時間	コンテンツ
	Class visit: human computer interaction
	Arts tour
	Japanese business culture class visit
	Pizza party
	Movie night / In N out 夜食

具体的なプログラム内容やエピソード、感想など



授業参加はとても刺激を受けた。学生が授業中に積極的に意見、質問をしていた。日本について研究している教授の授業を英語で受けた。日本の経済の歴史とこれからについてで、私たちに課されていることは何か、考えさせられた。

2月 12日(木) 6Day

時間	コンテンツ
9:30-12:00	SLAC Tour
-13:30	Japanese conversation class
-16:30	Academic mtg
	Hanging out
-21:30	Concert

具体的なプログラム内容やエピソード、感想など



SLACで電子加速器の起源からX線を取り出し、研究所になるまでの話を聞けた。物理的な現象を英語で聞くことがあり、自分の知識と重なるところがあると面白かった。事前にSLACについて調べたり、単語を知っておくのがオススメ。

2月 13日() 7Day

時間	コンテンツ
9:30-15:30	Meta tour
16:00-19:00	Academic mtg
19:00-21:00	Interview night



具体的なプログラム内容やエピソード、感想など

Meta ではまず社員さんが質問に答えてください、社内のツアー、AR, VRゴーグルの体験をした。個人的にとても楽しかった。社内のご飯は種類が豊富で、アイスクリームも無料で貰えた。

インタビューナイトではアカデミックミーティングで話し合ったプロダクトを紹介してフィードバックを貰ったり、スタンフォード生の生の意見を聞いたりすることができた。

2月14日(木)8Day

時間	コンテンツ
11:30-12:30	Class visit: human computer interaction
13:30-14:30	Oval picnic
-20:00	University ave Free roam
-22:00	Birthday party

具体的なプログラム内容やエピソード、感想など



私は授業があったのであまり長いなかったが、みんなでピクニックとスポーツを楽しんだ。夕日の景色がとても綺麗だった。その後はキャンパスから少し離れたUniversity avenueに行き、ピザやたい焼きを食べたり、ショッピング街を少し歩いたりした。夜はルームホストの誕生日パーティーに行った。

2月15日() Day9

時間	コンテンツ
10:00-10:30	Tree hacks visit
11:00-14:00	Academic mtg
14:00-18:00	Final presentation
	After party / karaoke

具体的なプログラム内容やエピソード、感想など



スタンフォードで毎年開催されるハッカソン、tree hacksを訪れ、企業のブースなどを巡った。その後、最終プレゼンに向けて急いでスライドを準備して練習。発表は少し緊張したが、楽しかった。他のチームのプレゼンもとても勉強になり、アメリカと日本の全体像が見えた。パーティーとカラオケはご飯を食べながらそれぞれ自由に楽しむ感じ。

2月16日() Day10

時間	コンテンツ
11:00-	Boardwalk @santa cruz
19:30-	Campfire night

具体的なプログラム内容やエピソード、感想など



ほぼ一日遊園地で楽しんだ。ビーチと遊園地が一緒になった Board walkで、少し古めなのがエモくて可愛かった。絶叫系アトラクションが多く、フリーフォール、fire ball、typhoonが怖くて面白かった。頑張れば8アトラクションくらい乗れる。

2月17日() Day11

時間	コンテンツ
12:40-	Departure
15:30-	Flight

具体的なプログラム内容やエピソード、感想など



午前中は荷物の片付けと、ブックストアでグッズの買い物をした。帰りの便の時間でグループになって学生の車で送ってもらった。

今後参加される方へのメッセージ

スタンフォードで学生とともに生活できるとても貴重な機会でした。私はこれが初の海外でしたが、安全なキャンパスで、ほとんどスタンフォード生と一緒に活動するので安心でした。勉強も遊びもバランスよくできて、沢山の人と繋がることができました。スケジュールはキツキツめですが任意参加のものも多く自由度がありました。海外で学生としての経験をしたいすべての人におすすめします！